

花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

TPP 大手メディア VS ネット世論の戦いに！ (2011/10/26) 1/2
(<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/entry/2487601/>)

何故か「毒素条項」を報じない日本のマスコミ
米韓 FTA で「先を越される」？
実際の内容は韓国の全面降伏

花うさぎ 2

検索

<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/>

TPP阻止へ座り込み＝農業関係者120人が国会前で

全国の農業協同組合の関係者約120人が25日夕、国会前に集まり、環太平洋連携協定(TPP)交渉への参加反対を訴え、座り込みを始めた。20～40代を中心に、「TPP断固反対」と書かれたのぼりを掲げ、氣勢を上げた。座り込みは26日午前10時まで続ける。

全国農業協同組合中央会(JA全中)の萬歳章会長も激励に訪れ、「農業を壊滅させるTPPには断固反対だ。一緒に頑張ろう」と訴えた。JA全中は26日午後1時に都内で3000人規模の決起集会を開き、TPPの反対決議を採択する予定。(2011/10/25-2021)

[時事通信は国会前の座り込みを報じた\(クリックでネット記事\)](#)



環太平洋連携協定(TPP)交渉への参加を阻止するため、国会前で座り込む農業関係者＝25日午後、東京都千代田区(時事)

ことだ。これに対して、反対論は「事実上は日米FTA」だとして、具体的な項目についての分析を披露し、日本のメリットがないことを訴えた点が、ここにきて支持者を拡げ、勢いを付けている要因と思われる。

この論争を通じて明らかになったのは、大手メディアの偏向報道だ。もともと、多くの推進派識者が、「韓国はヨーロッパやアメリカともFTAで日本に先行し、輸出

競争力を高めて経済は絶好調、日本も韓国に見習うべきだ」との論調を繰り返してきた。しかし、実際には韓国経済は破綻寸前にまで追い込まれていることを報道してこなかった。

TPP交渉に参加すべきか否か？11月2日に民主党内意見集約、11月4日に党政調役員会で決定というタイムスケジュールが目前に迫る中、国論を二分する激論がますますヒートアップしてきた。JA全中が25日に衆参両院議長に提出した反対請願の紹介議員は356名。国会議員722人のうち、ほぼ半数を占めた。

推進派の代表はテレビ・新聞などの国内大手メディアだ。これが見事に足並みを揃え、「野田内閣はTPP交渉参加を決断せよ！」と背中を押し続けている。これに対して、反対の代表格がネット言論。中野剛志、東谷暁、関岡英之、三橋貴明といった論客の論文・動画を支持する勢力が多数派を占め、さながら、「既存マスコミVSネット言論」の様相を呈している。

米国丸儲けの米韓FTAからなぜ日本は学ばないのか

「TPP亡国論」著者が最後の警告！

1 2 3 4 5 6 7

TPP交渉に参加するの否か、11月上旬に開催されるAPECまでに結論が出される。国民には協定に関する十分な情報ももたらされないまま、政府は交渉のテーブルにつこうとしている模様だ。しかし、先に合意した米韓FTAをよく分析すべきである。TPPと米韓FTAは前提や条件が似通っており、韓国が飲んだ不利益をみればTPPで被るであろう日本のデメリットは明らかだ。

TPP(環太平洋経済連携協定)の交渉参加についての結論が、11月上旬までに出来る。大詰めの状況にありながら、TPPに関する情報は不足している。政府はこの点を認めつつも、本音では議論も説明もするつもりなどなさそうだ。

しかし、TPPの正体を知る上で格好の分析対象がある。TPP推進論者が羨望する米韓FTA(自由貿易協定)である。

米韓FTAが参考になるのは
TPPが実質的には日米FTAだから

ダイヤモンド社「エディターズ・チョイス」2011年10月24日
中野剛志 [京都大学大学院工学研究科准教授] (クリックでネット記事)

議論がかみ合わないのは、政府による情報提供が極端に限られる中で、賛成派は「自由貿易推進」「韓国に先を越された」「日米関係重視」「対中けん制」など、いわゆる概念論が中心になっている

首相は参加決断の時だ

根拠なき不安の払拭に全力を

TPP

13日に米ハワイで開かれ

「結論はまだ決まっていない」といった以前の発言より交渉参加に前向きな姿勢を示しているが、腰はまだ定まっていな。11月12、0人の上っている。

こうした反対論に政府・与党は

反発は激しい。「参加すれば日本農業は壊滅する」と、交渉参加反対を訴える「請願書」を衆参両院の国会議員356人を通じて提出した。民主党内でも「TPPを慎重に考える会」への賛同者が20人上っている。

TPP参加はアジア・太平洋地域の成長を取り込み、日本企業の国際競争力強化に役立つ。さらに

揺れている。前原誠司政調会長が慎重派への配慮から「交渉参加後の離脱もあり得る」と発言した。中途半端な姿勢では、混乱が増すばかりだ。

TPP参加はアジア・太平洋地域の成長を取り込み、日本企業の国際競争力強化に役立つ。さらに

一方、参加しなければ、米国のどへの輸出が関税の分だけ不利になる。製造業が生産拠点をTPP参加国に移せば、超円高で加速する産業の空洞化に拍車がかかり、雇用が失われる懸念がある。

デメリットは米国と自由貿易協定(FTA)を締結した韓国と比

産経新聞10月26日2面の「主張」部分スキャン画像(クリックでネット記事)

これが、先の野田首相と李大統領との会談で、真っ先に「韓国への資金支援5兆3600円」の合意表明で、真っ赤なウソだったことがバレてしまった。しかも、米韓FTAには数々の毒素条項が含まれ、実際は韓国にとって一方的に不利な内容が折り込まれているにもかかわらず、反対派はこれを伝え、推進派のマスコミは現在でも毒素条項については詳報していない。



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう！

検索

iza プログランキング
【全体】4位 【政治】1位
(2011年10月8日時点)

花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

TPP 大手メディア VS ネット世論の戦いに！ (2011/10/26) 2/2
(<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/entry/2487601/>)

何故か「毒素条項」を報じない日本のマスコミ
米韓 FTA で「先を越される」？
実際の内容は韓国の全面降伏

花うさぎ 2

検索

<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/>

これは、8月から起きているフジテレビ抗議デモが全国に拡大して、今や国民運動にまで発展しそうだと、というのに、一切報道してこなかったマスコミ不信に輪をかける結果に繋がっている。政府はここに来て、反対勢力のパワーの大きさに驚き、各省庁に詳細な情報を出すよう指示したとニュースが流れているが、あまりにも遅い。このままごり押しを続ければ、野田内閣・民主党政権への倒閣運動に発展する気配すら出てきている。(ニュース調、ここまで)

画像リンクを貼りましたが、ダイヤモンド社のエディターズチョイスに寄稿した中野剛志氏の論文、「米国丸儲けのFTAからなぜ日本は学ばないのか」が大きな話題と注目を集めていますね。このなかに、「他方、前大統領政策企画秘書官のチョン・テイン氏は『主要な争点において、われわれが得たものは何もない。米国が要求することは、ほとんど一つ残らず全て譲歩してやった』と嘆いている。このように無残に終わった米韓FTAであるが、韓国国民は、殆ど情報を知らされていないと言われている。この状況も、現在の日本とそっくりである。」という一説があります。

ルール策定は政治力で決まる
米韓FTAより酷いTPP



超人大陸 中野剛志 2011.10.24
その1 その2 その3

また、「米国はTPP交渉に参加した際に、新たに投資の作業部会を設けさせた。米国の狙いは、このISD条項をねじ込み、自国企業がその投資と訴訟のテクニックを駆使して儲けることなのだ。日本はISD条項を断固として拒否しなければならない。ところが信じがたいことに、政府は『我が国が確保したい主なルール』の中にこのISD条項を入れているのである(民主党経済連携プロジェクトチームの資料)。その理由は、日本企業がTPP参加国に進出した場合に、進出先の国の政策によって不利益を被った際の問題解決として使えるからだという。しかし、グローバル企業の利益のために、他国の主権(民主国家なら国民主権)を侵害するなどということは、許されるべきではない。」という部分も驚きの指摘です。

世界潮流に流されたら日本も潰れる



超人大陸 西田昌司 2011.10.

ことは、たんに野菜が、車が、保険が、というレベルではなく、その国の国家主権の侵害に及ぶというのです。しかも企業から訴えられてカナダ政府が巨額の賠償金まで払われた実例まで紹介されています。関税障壁なき自由貿易の推進という美名に隠されて、実は一国の主権にまで影響を及ぼすという指摘が事実なら、なおさら「あと10日あまりで結論を出す、」などという拙速さは絶対に避けなければならないでしょう。

平岡法相を更迭せよ！
あまりにも無能な答弁に心底あきれる
北方領土 秘書給与



1/3 棚橋泰文x平岡法相 2011.10.25

棚橋泰文vs平岡法相 2011.10.25

その1 その2 その3

北朝鮮 竹島 岩国



1/3 稲田朋美x平岡法相 北朝鮮関連 20

稲田朋美vs平岡法相 2011.10.25

その1 その2 その3

読者の皆さまへ お詫び

10月24日のエントリー「天皇陛下、民主党前の座り込み隊を激励?!」のタイトルで23日に行われた全国五カ所でのデモや散歩、座り込みなどの抗議行動をレポートしました。

その際に、2ちゃんねるで見つけた書き込みをベースに、「この座り込み、夜になっても12人が頑張っていたが、情報によると、そこに天皇后陛下の車列が通過し、わざわざ車内灯をおつけになり、整列して待機していた抗議団にお手を振られたという大ハプニングがあった模様だ。」と報じ、その書き込みもあわせて転載しました。

その後、「博士の独り言」さまが、読者からの通報をもとに、宮内庁に問い合わせたところ、23日は天皇后陛下は外出されておらず、この書き込みが事実でないことが判明しました。この座り込み隊には二回出かけて写真撮影に参加者の声を聞いていたので、事実なら望外の喜びで、希望的な観測も含め、時間の制約もあって裏を取らずに報じてしまいました。

読者の皆さまには多大なご迷惑をお掛けし、心よりお詫び申し上げます。また「博士の独り言」さまには正確な情報提供に感謝申し上げます。今後、このようなことのないよう、慎重なレポートを心がけて参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

平成23年10月26日8時10分 花うさぎ

*写真・動画・関連リンク先などは是非、ブログにてご覧下さい！
記事が追加・更新されている場合もございます。



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう！



iza ブログランキング
【全体】4位 【政治】1位
(2011年10月8日時点)